

掃除機ドラムを使った清掃作業



吹込作業終了後、M99 マシンを吸引モードにして清掃作業を行うことができます。
この作業に使う掃除機ドラムはオプション品です。

(1) マシンと掃除機ドラムの接続



吹込作業中にマシンに清浄な空気を供給するために使用したホース①を手順(3)に流用します。一方の端を掃除機ドラム上部のフタに接続し、もう一方の端を吸入口として使います。(3)を参照してください。

長さ 2m程度のホースでマシン本体の空気吸入口と掃除機ドラム底部の出力口をつなぎます。

(2) フィルターバッグの取り付け

専用のフィルターバッグを掃除機ドラムに取り付けます。**注意！ 一般のポリエチレンバッグは空気を通さないため使用できません！**フィルターバッグを掃除機ドラムに入れ、袋の口をドラムの縁にかけてからフタを閉めます。



1



2



3



4



5

(3) 掃除機ドラムのフタにホースを接続



1. 掃除機ドラムのフタ中央には突出した吸引口があります。



2. 75mm 径ホースを少し切り取り吸引口にはめます。



3. プラスチック製コネクタを挿入します。



4. (1)のホース①を差し込みホースクランプのネジをドライバで締めます。



5. 準備完了です。

(4) 吸引/清掃作業

1. マシンのスイッチを入れます。風量は最大(100%)にします。

2. リモコンの「空気」ボタンを押すとマシンを掃除機として使用できます。



3. 清掃作業を行います。ホースの先に掃除機ヘッド(オプション)を取り付けることもできます。

(5) フィルターバッグの交換

ドラムの中のフィルターバッグが一杯になるとマシンの音が高くなります。マシン本体から離れて作業していると音の変化に気付かないことがありますが、その場合は吸引パワーが落ちることで判断できます。



1



2



3

フィルターバッグが一杯になったら、作業を一旦停止して、ドラムのフタを開けフィルターバッグを交換して下さい。

フィルターバッグの中身を別の容器等に移し替えてから同じフィルターバッグを再使用することもできます。

清掃作業を続ける場合は、フィルターバッグを取り付けてから再度空気ボタンを押して作業を再開します。